

共に生きる社会に向けて

青森から、全国へ

参加費無料
要申込

シンポジウム

「共に生きる社会に向けて～遺族の視点から考える自殺対策」

2011年 2月 26日(土)

時間：13:30～16:30

場所：アピオあおもり2階 イベントホール
(青森県青森市中央3-17-1)

主催：NPO 法人全国自死遺族総合支援センター
後援：(申請中) 内閣府 青森県
日本財団助成事業

助成  日本財団
The Nippon Foundation

「共に生きる社会に向けて～遺族の視点から考える自殺対策」

【開催趣旨】

自殺対策基本法施行から4年余り、試行錯誤の連続でさまざまな取組がなされています。この間の軌跡をふりかえり、課題や今後の展望を考える時期にあるのではないかと、現状の自殺対策には大切な人を亡くした遺族たちの視点が十分に盛り込まれているのだろうか、そのような観点からこのシンポジウムを企画しました。自殺対策の現状と取り組むべき課題を見つめ直し、「共に生きる社会」に向けて、今私たちにできることは何か、考える機会としたいと思います。

【内 容】(敬称略)

13:30 開会挨拶

13:40 遺族たちのメッセージ～大切な人を亡くした体験から伝えたいこと

木下宏明 (岐阜自死遺族の集い「千の風の会」代表)

田澤美和子 (自死遺族のつどい)

14:30 休憩

14:40 シンポジウム

「共に生きる社会に向けて～遺族の視点から考える自殺対策」

《シンポジスト》

山口和浩 (NPO 法人自死遺族支援ネットワーク Re 代表)

中村美知子 (青森県立精神保健福祉センター)

川野健治 (国立精神・神経医療研究センター 自殺予防総合対策センター)

《コーディネーター(司会)》

杉本脩子 (NPO 法人全国自死遺族総合支援センター)

反町吉秀 (上十三保健所長)

16:30 閉会

▼申込方法

郵送・ファックス・メールで下記まで

NPO 法人全国自死遺族総合支援センター

〒102-0071 東京都千代田区富士見 2-3-1

信幸ビル 302

☎ 03-3261-4350

ファックス: 03-3261-4930

メール: office@izoku-center.or.jp

URL: <http://www.izoku-center.or.jp/>

《会場までのアクセス》

バス停:

●中央循環線「アピオあおもり前」下車

●JR青森駅前3番乗場より下記行きで、15分「働く女性の家前」下車、徒歩3分[市民病院線、横内環状線、問屋町行き、大野浜田環状線、朝日放送行き、青森公立大学行き]

●国道4号線「市役所前」下車、徒歩8分

※公共交通機関をご利用の上、ご来館ください。



所在地: 〒030-0822 青森県青森市中央3丁目17番1号

T E L : 017-732-1010、F A X : 017-732-1073

▼参加申込 (FAX: 03-3261-4930)

フリガナ 氏 名			
住 所	〒		
連絡先	電話番号: メールアドレス:	参加 人数	人